



フクロウ (不苦労) な年になりますように!! 鏡餅と門松を寄贈していただきました

12月27日(火)に八雲町もち米生産部会から八雲町で生産した風の子もちを使用した「鏡餅」と12月28日(水)に八雲産業株式会社八雲事業所からドドマツを青竹に見立てて制作した「門松」を寄贈していただきました。

また、今年は八雲産業職員の小泉健志さんがチェーンソーアートにより制作したミミズクとメンフクロウの2体も合わせて寄贈していただきました。「フクロウ(不苦労)にちなみ福を招くフクロウを作った」と小泉さんは語ってくれました。

両団体に感謝を申し上げるとともに、今年こそは新型コロナウイルス感染症が落ち着いて、フクロウ(不苦労)な一年になりますよう祈念しています。



Googleからスタッフが来町!! 親子で楽しく学ぶ「Google for Education 親子教室」

1月14日(土)、八雲町教育委員会主催のもと、「Google for Education 親子教室」がはぴあ八雲で開催されました。

教室には小学校4年生から6年生の児童と保護者14組31名が参加し、Google for Educationスタッフ3名から「Google検索の便利機能」のほか、クロームブックアプリ「Jamboard」を使った情報整理方法などを、実際に学習用端末「クロームブック」を操作しながら学びました。

普段から学校で使い慣れている児童達がクロームブックの使い方をお父さんやお母さんに教える笑ましい場面もあり、終始和やかな雰囲気で行われました。

